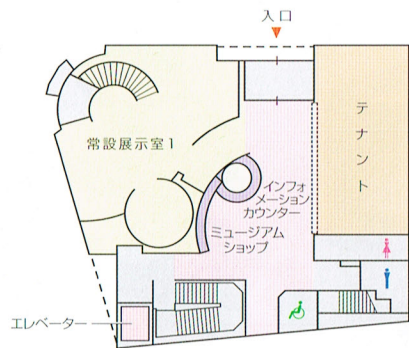
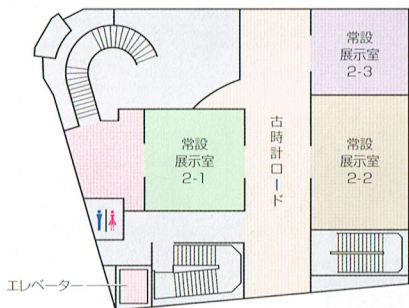


1階

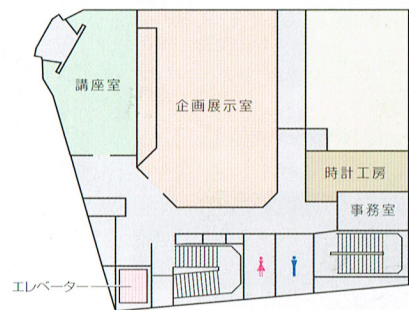


2階



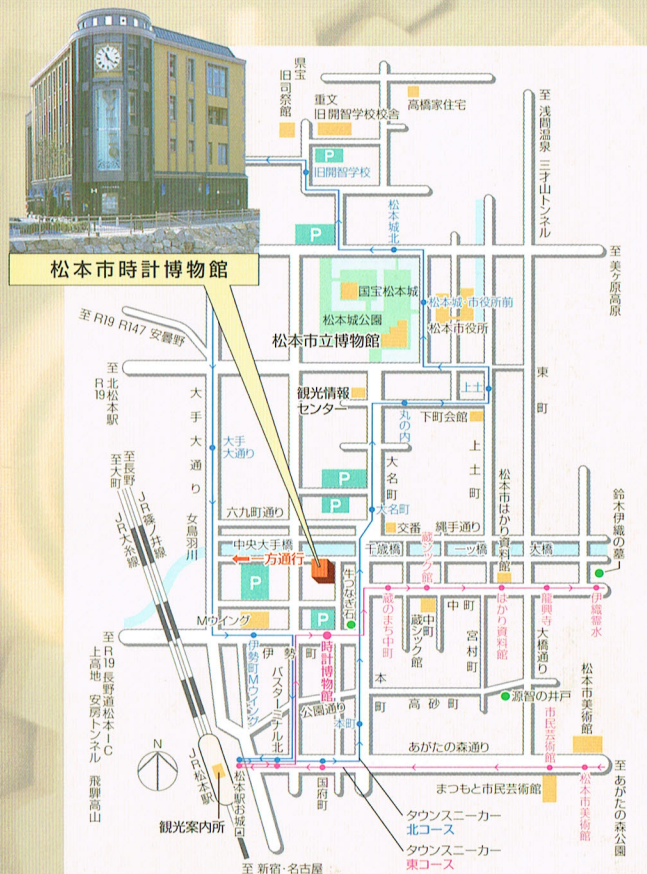
3階

企画展示室は、企画展開催時のみ開場



4階

本町ホール TEL 0263-36-1121



交通案内

バス：タウンズニーカー 東コース「時計博物館」下車。

徒歩：JR松本駅より10分。

車：長野道松本ICから約10分。

※当館には駐車場がございません。周辺の駐車場をご利用ください。

利用案内

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(月曜日の場合はその翌日)、年末年始

観覧料：大人(高校生以上)…300円[250円]

小人(小・中学生)…150円[100円]

[]内は団体料金(20名以上)

松本市立博物館分館



松本市時計博物館

〒390-0811 長野県松本市中央1丁目21番15号

TEL 0263-36-0969 FAX 0263-36-0973

URL <http://www.matsu-haku.com>

e-mail tokei@city.matsumoto.nagano.jp

学都松本へ

廻る歯車が奏でる時の調べ、

ここで無限の時に会おう。

—大切な人と、大切な時を!



松本市立博物館分館

松本市時計博物館

Matsumoto Timepiece Museum

Since 2002



※車椅子の方もご利用いただけます。職員にお申し付けください。

※館内は全て禁煙となっております。

“時”を超えて動き続ける古時計の魅力

松本市時計博物館

昭和49年(1974)、本田親蔵氏ちかぞうく明治29年(1896)～昭和60年(1985)は生涯をかけて蒐集した貴重な和洋の古時計コレクションを、人びとに永く親しんでほしいと、松本市に寄贈されました。以来、本田コレクションは松本市立博物館を代表するコレクションのひとつとして人気を集めてきました。その後、市民から寄贈された時計もコレクションに加わり、より充実した内容となったことから、本田氏の願いを実現しさらなる活用を目指して、平成14年(2002)9月1日、松本市時計博物館が開館しました。

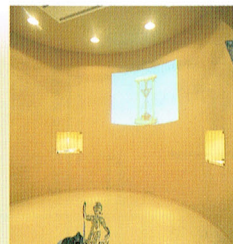
時計博物館の最大の特徴は、時計をできる限り動いている状態で展示していることです。このため、様々な古時計の時報も堪能することができ、時計の魅力をより一層お楽しみいただけます。常設展示は、約110点の時計と関連資料をテーマに沿って紹介し、収蔵する300点あまりの本田コレクションを中心に随時展示替えをしながらご覧いただいています。

日本最大級の大きさを誇る振り子型時計をシンボルとした時計博物館は、JR松本駅と松本市立博物館・国宝松本城を結ぶ散策ルートにあり、松本市の新たなランドマークとして定着しています。

松本まるごと博物館のテーマ拠点施設として、訪れた皆さんに大きな感動を呼ぶ博物館でありたいと願っています。



1階



古代の時

掛時計



庭園用日時計

中世から近代の時



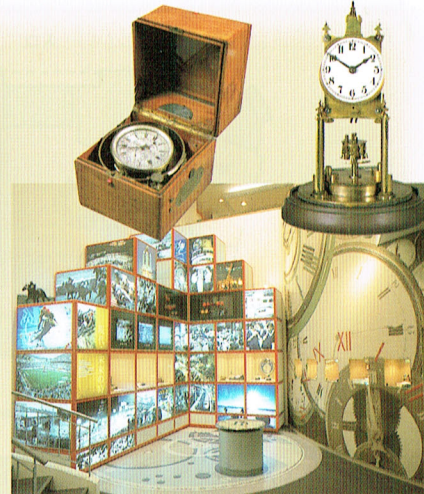
時の井戸



フランス枕時計

マリン・クロノメーター

400日巻置時計



現代・未来の時

2階



大型置時計



ふくろう時計



尺時計



槽時計



ルイ16世風振り子置時計



総体振時計



線香時計



バックル時計



広東時計



本田親蔵氏製作のローリングボールクロック



蓄音機とSPレコード



※土・日・祝日は、SPレコードのミニコンサートも実施しています



「時計職人」油彩

3階

●企画展示室
企画展
開催時のみ開場

*展示品は随時入れ替えますので、写真と異なる場合があります。